

ミズベリング・プロジェクト

近畿地方整備局 平成27年度報告



- 水辺で乾杯！ ー水辺関心創造アクションー
- 淀川アーバンキャンプ2015 ーミズベリングよどがわー
- ミズベリング世界会議 MIZBERING IN OSAKA
- ミズベリング越前若狭会議
- ミズベリングJAPAN

【ミズベリング・プロジェクト】

かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクトです。ミズベリングは「水辺+RING(輪)」、「水辺+R(リノベーション)+ING(進行形)」の造語。水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって、水辺とまちが一体となった美しい景観と、新しい賑わいを生み出すムーブメントを、つぎつぎと起こしていきます。

「ミズベリング・プロジェクト」HP <http://mizbering.jp/>



全国一斉社会実験 水辺関心創造アクション

水辺で乾杯！ - MIZCAN -



「身近ないつもの水辺を創造的にイメージする人が増えれば、知らなかった地域の魅力が見つかる」。そんなことをイメージして、7月7日午後7時7分タナバタイムに、水辺に興味のある人が集い各地で乾杯してみました。



福井県 足羽川
約100名が参加



足羽川 グリフィス像付近



リバビズ大学in日野川流域交流会と連携



京都府 福知山城公園
約100名が参加



(法川)
福知山城をバックに乾杯。
近くの飲食店エリア「ゆらのガーデン」の7店舗と協力。



大阪府 中之島公園 (土佐堀川)
約30名が参加

〇7月7日7時7分、全国60ヶ所以上、2,000名を超える人が参加！
夏の夕暮れの水辺を、思い思いに楽しみ、シェアしました。
全国の会場からの投稿はこちら↓↓↓

<https://mizcan.mizbering.jp/>



淀川アーバンキャンプ-ミズベリングよどがわ-

平成27年 9月19日 淀川河川公園十三野草地区

主催：大阪商工会議所 共催：淀川河川事務所

淀川河川敷にて、都市型アウトドアの可能性を体験し、淀川の新しい賑わい創出を考えました。



グランピングテントや、キャンプバー、メガサップボードやクルーズなど、都市型アウトドアの新しい魅力を発見！



○ 淀川活用ガイド「YODOGAWA + (プラス)」を作成しました。





☆ミズベリング世界会議 MIZBERING IN OSAKA

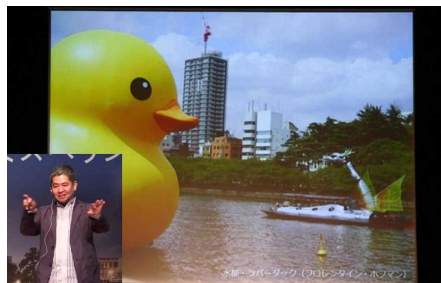
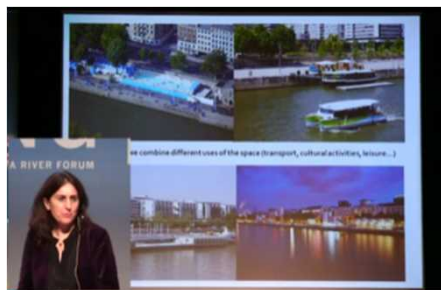
水辺の新しい活用・可能性を考え、創造していく ミズベリング・プロジェクトの一環として、「ミズベリング世界会議」が 2015年 10月9日(金)～11日(日)にわたって、大阪 堂島リバーフォーラムで開催され、世界のミズベに学び、ミズベの未来を語り、ミズベを体験する3日間となりました。

- ミズベシンポジウム 9日(金)
- ミズベワークショップ 10日(土)
- ミズベ未来アクション 11日(日)



○ミズベシンポジウム day 1

サンアントニオ、バンコク、パリ、そして大阪の4都市のミズベキーマンより、それぞれの魅力溢れるミズベの事例、使いこなしが披露され、活動を支える仕組みやこれらについて議論されました。



○ミズベワークショップ day 2

国内で活躍する、30名を超える「トップミズベラー」が集結し、「見つける」「伝える」「設える」「育てる」「広げる」の5つのキーワードでワークショップを展開。各チーム毎にテーブルに分かれ議論。そこで出されたアイデアを集約し、水辺の魅力アップのためのアクションブックを作成しました。



・WSで出たアイデアを、ブックに整理して配布

○ミズベ未来アクション day 3

「大学連携・学生発表」

関西を中心とした大学生が、「水」「アーバンデザイン」「エリアマネジメント」をテーマに未来の水辺デザインを発表。

その中から優秀作に「最優秀賞」「近畿地方整備局長賞」を始め、各作品賞を選定しました。



「基調講演・バトルトーク」

大阪府立大学観光産業戦略研究所長 橋爪 紳也氏の基調講演、学生発表 受賞作2作品の発表を聞いた後、民間・識者・行政からの豪華パネリストによる、バトルトークを実施。それぞれの立場から、水辺の今後・未来像について様々な見解・意見が出されました。また、参加者の方からも水辺に対する熱い意見をいただき、会場は白熱のトークとなりました。



会場からも熱い意見が



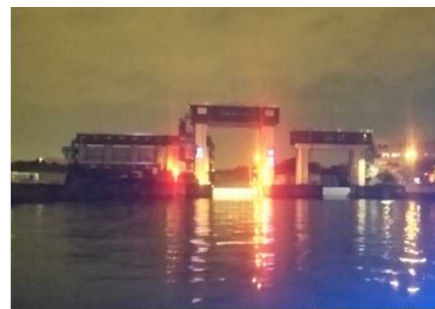
●ミズベ体験プログラム

水辺の魅力を体験するプログラムとして開催された連携メニューも、多数のご参加をいただきました。

・淀川大堰・毛馬閘門見学会



・ナイトクルーズ（八軒家浜～毛馬閘門）



○3日間で、延べ約1,000人のご参加をいただきました。
ご参加いただいた方から、新しいミズベリングのキッカケになっていくことを期待！

記録集などHPにアップ：

<http://www.kkr.mlit.go.jp/river/kankyuu/mizberingp.html>

川ろうぜ！ミズベリング・越前若狭会議

＜若狭ミッション会議(平成27年11月26日)＞

＜足羽川ミッション会議(平成27年12月1日)＞



若狭の河川(北川、南川)、足羽川、それぞれで、ふるさとの水辺を利用するための様々なアイデアを話し合いました。

若狭ミッション会議

平成27年
11月26日(木)
19:00～21:00

わかさ国府の郷
四季彩館(小浜市)
主催:
リバビズ大学in
日野川流域交流会
協力:
福井河川国道事務所
参加者:約30名



＊ワークショップ ～若狭の水辺が持ってポテンシャルに気づき、活用のあり方を考える～

手順① 水辺でやりたいことを付箋に書く

5人程度のグループに分かれて、各班ごとに北川・南川を活かしてやりたいことを付箋に書きだしました。



手順② 付箋をテーマごとにのカテゴリライズ

書かれている付箋について、6つのテーマにカテゴリライズし、このうちの1つについて話し合いを深めました。



手順③ 話し合いを深めて、やりたいことを1つに

話し合いによって決まったやりたいことにキャッチコピーをつけました。その中では、何だこれ?っていうのも!!



手順④ 紙芝居を作成し発表!!

最後に、紙芝居を作成して、魅力ある水辺の利活用(案)を参加者のみなさんの前で発表しました。



＊ワークショップ ～足羽川の水辺が持っているポテンシャルに気づき、活用のあり方を考える～

5人程度のグループに分かれて、各班ごとに足羽川を活かしたやりたいことについて、意見を出し合いグループごとに発表しました。

グループワークのポイントとして、

- ①会社員、学生、親などの「代表住民カード」を各参加者に配り、その立場になりきって創造することで、様々な視点での提案が生まれました。
- ②対象者や求められるニーズを考えた上で、「誰が」「どこで」「いつやる」といったより具体的な提案を示すことができました。



↑代表住民カード



↑グループワークの様子



←『Cafeリー』船でカフェを楽しむ案



←発表の様子

足羽川ミッション会議

平成27年
12月1日(火)
19:00～21:00

AOSSA 6F
研修室603(福井市)
主催:
リバビズ大学in
日野川流域交流会
協力:
福井河川国道事務所
参加者:約40名



ミズベリング 越前若狭会議 2nd STAGE

2016.3.17(木) 13:10開演

福井県国際交流会館 地下1階多目的ホール

越前若狭会議が次のステージへ!!

“越前若狭らしい”利活用”の具体化へと推進する会議が開催されます!

ミズベリングジャパン

MIZBERING JAPAN

水辺とまちづくりの関心層が大集合！

平成28年3月3日（木）16:00～18:30

渋谷ヒカリエホール

主催：ミズベリングプロジェクト事務局

共催：国土交通省 水管理・国土保全局



- 平成28年3月3日（木）に「ミズベリングジャパン」を開催
- 全国のミズベリング会議の関係者や民間企業、行政関係者ら約630名が参加
- 水辺活用の先進事例紹介、編集者からみた水辺の価値のプレゼンテーションの後、経済系学識者、公共空間リノベーション専門家、水管理・国土保全局長によるクロストークを展開
- 参加者からは、国交省ブースに「やりたい人を探し、行政は後押しをすればいいということがわかった」「次の活動展開に新たな視点を入れたい」など、前向きな意見が多数寄せられた。

▶主なプログラム

第1部 全国先進事例水辺動向 プレゼンテーション

- 水辺の覚醒プレゼンテーション
- エディタースインサイト

第2部 空間活用新時代トーク インスパイアトーク



ミズベリング的四大文明

- 「イスダス文明」天気のいい日に水辺にイスを出す
- 「メタボガレア文明」水辺を歩く、メタボが減って健康に
- 「エイジプット文明」水辺に触れて若々しくなる
- 「広画文明」公共空間での新しいビジネス



『よどがわにぎわいプロジェクト』
淀川での賑わいを創出するイベント情報を
Webで発信していきます。
乞うご期待！！

